

■ 国道20号日野バイパス（延伸）Ⅱ期

「設計・用地説明会」



説明会会場でのお願い

- ①会場内では飲食、喫煙はご遠慮ください。ただし、暑さ対策の水分補給は各自お取りください。
- ②携帯電話の電源はお切りになるか、マナーモードに設定の上、会場内での通話をご遠慮ください。
- ③所定の場所以外に立ち入らないでください。
- ④場内の照明を一時的に暗くし、前方のスクリーンでスライドにより説明いたしますので、お席をお立ちになる際には、お足元にご注意ください。
- ⑤皆様の方から撮影等する場合には、ご来場されている他の皆様が特定されない様に、また、説明会に影響がない様にお願いいたします。
- ⑥説明会の途中で体調が悪くなりましたら、ご遠慮なくお近くのスタッフまでお声がけください。

■ 今回の設計・用地説明会について

挨拶、職員紹介

1.事業概要

2.設計概要

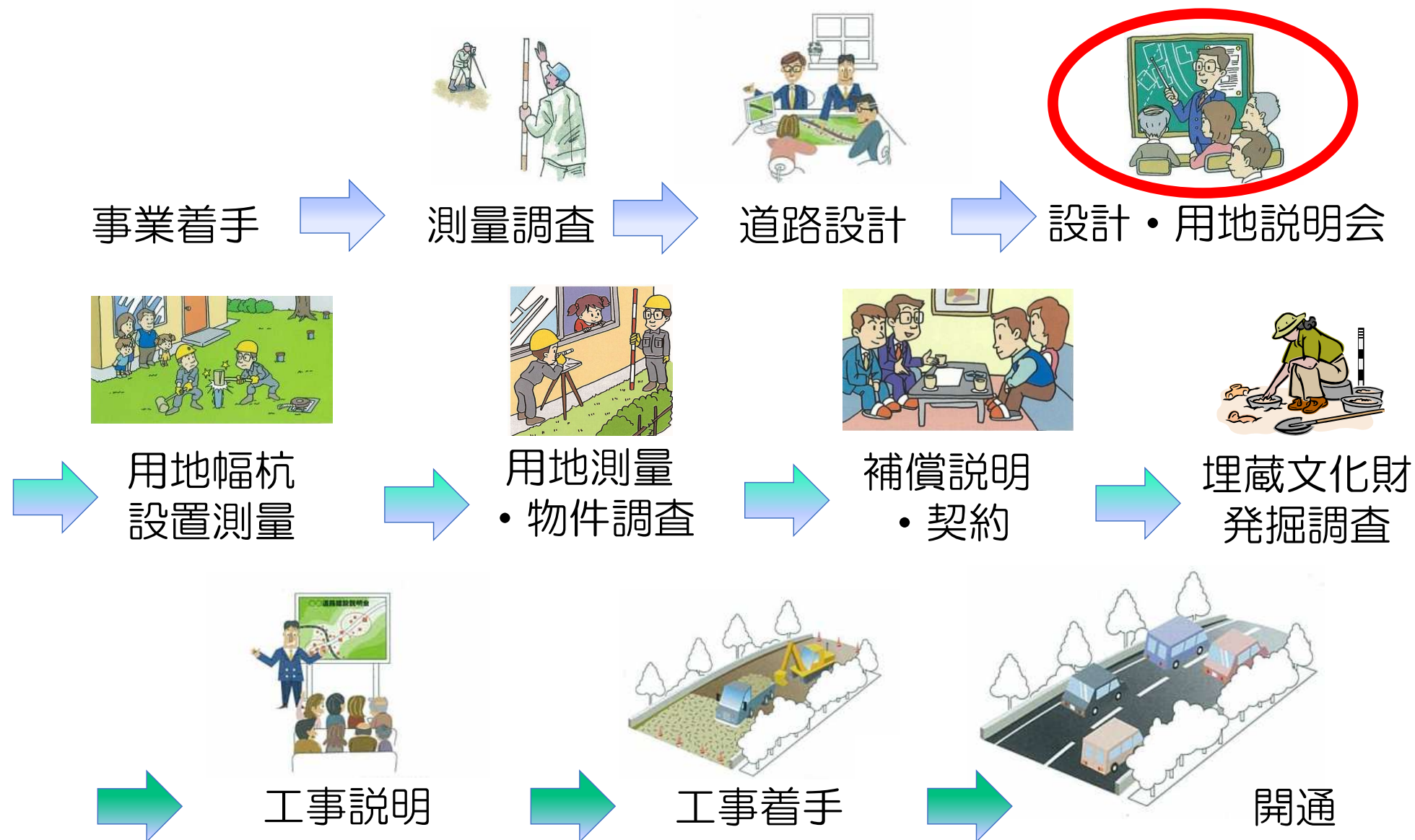
3.設計内容

4.用地調査等の概要

閉会

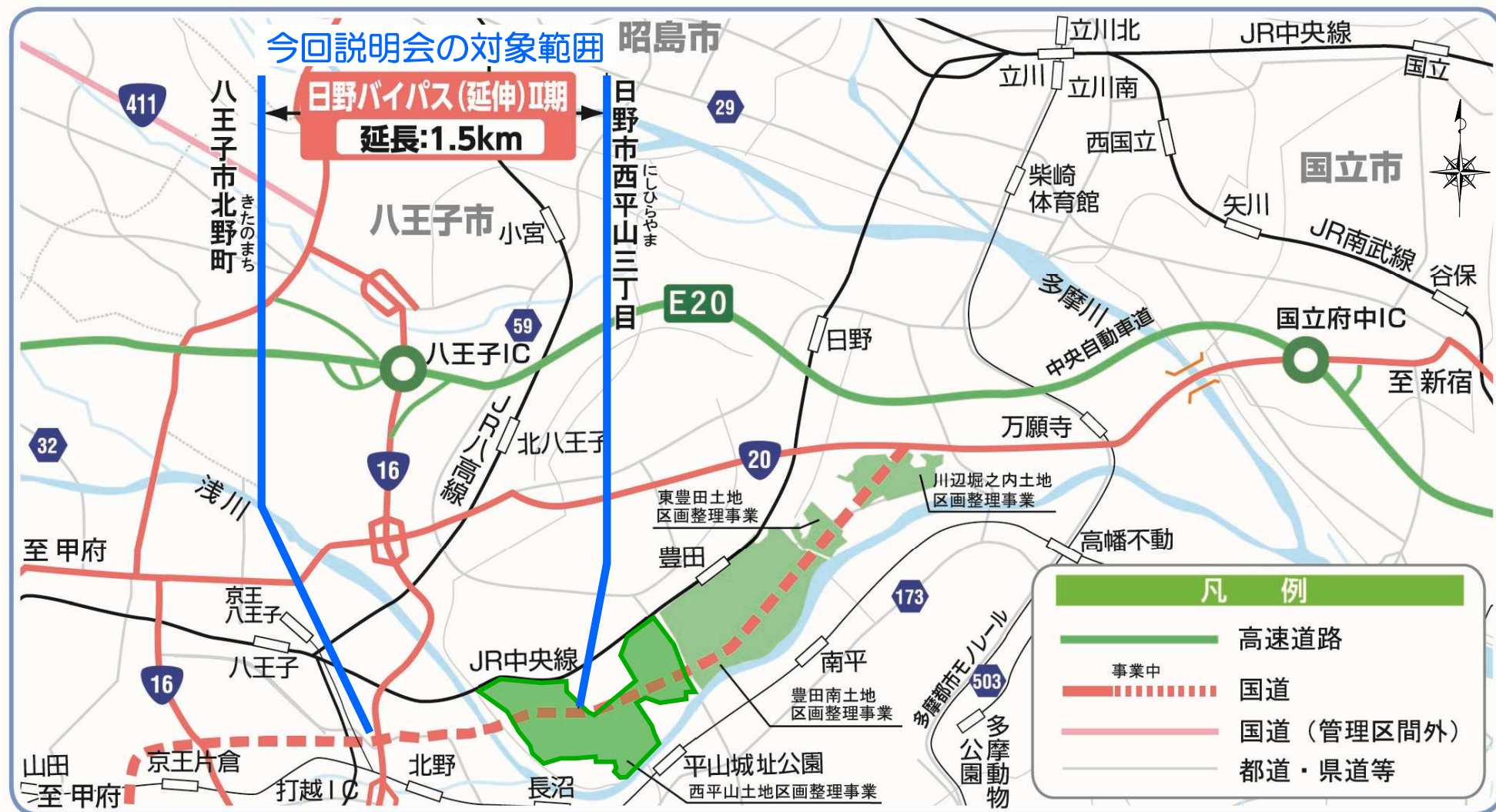
1. 事業概要（事業の流れ）

（今回説明会）



※上記は、国が直接用地の買収を行う区間における進め方の例です。

- にしひらやま



1. 事業概要（整備効果）

- 3つのバイパスが完成（供用）することで、周辺地域の渋滞緩和などによる交通の円滑化、地域の安全性向上が期待されます。
- また、けんおうどうたか おさん圏央道高尾山ICと結ばれることにより、交通ネットワークの拡大や地域の活性化が期待されます。

バイパス整備により期待される効果

①渋滞の緩和と交通事故の減少

②交通ネットワークの強化

③地域の活性化

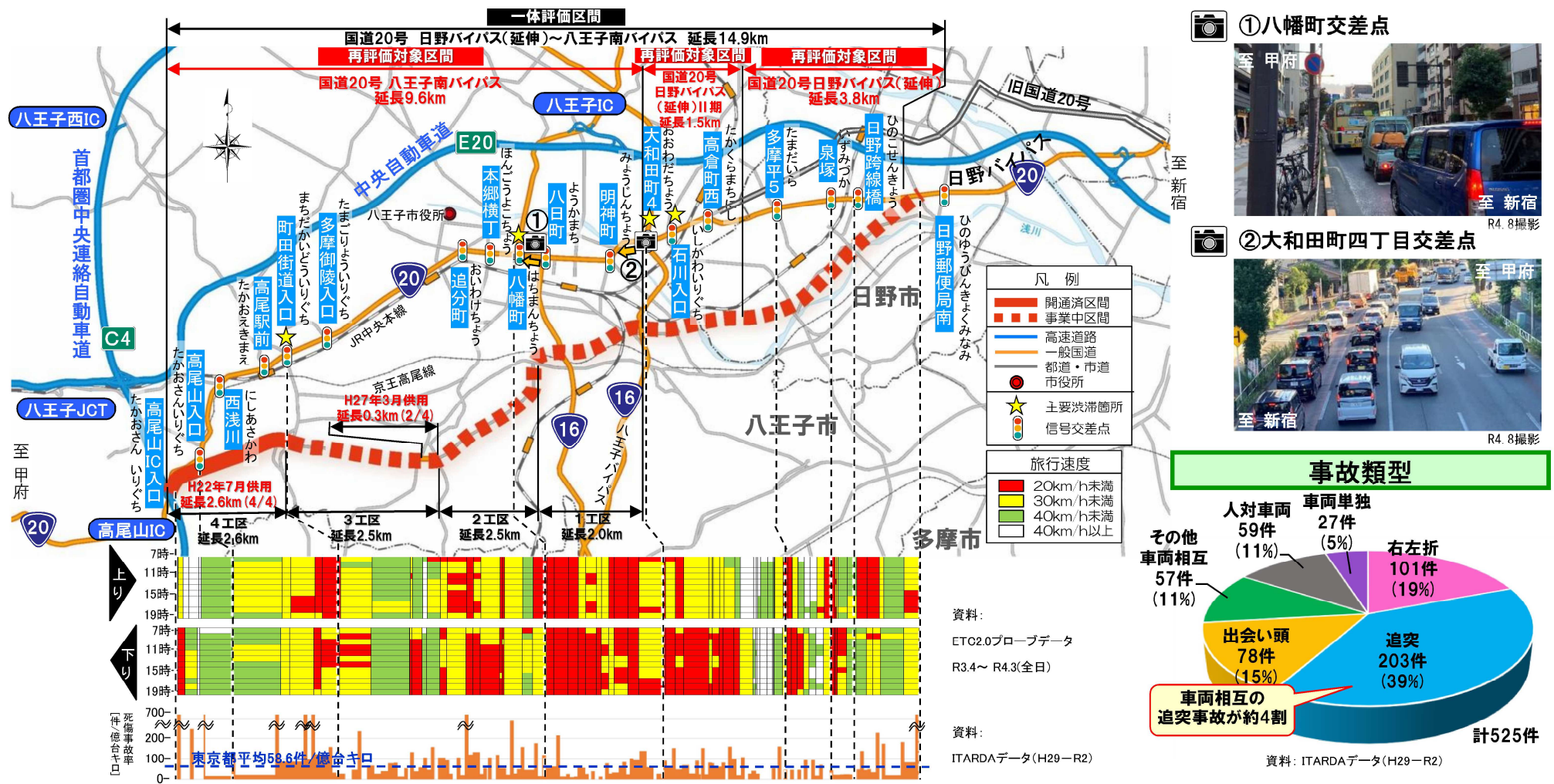


1. 事業概要（①渋滞の緩和と交通事故の減少）

事業評価監視委員会（令和4年度第3回資料）より抜粋

①渋滞の緩和と交通事故の減少

- ・国道20号日野バイパス（現道）が、平成19年に全線供用したものの、沿線の市街化が進み、日野市街や八王子市街において渋滞が発生し、車両事故の約4割が追突事故となっている。
- ・バイパスの整備によって、交通の円滑化が図られ、交通渋滞の緩和及び交通事故の減少が見込まれる。



1. 事業概要（②交通ネットワークの強化）

事業評価監視委員会（令和4年度第3回資料）より抜粋

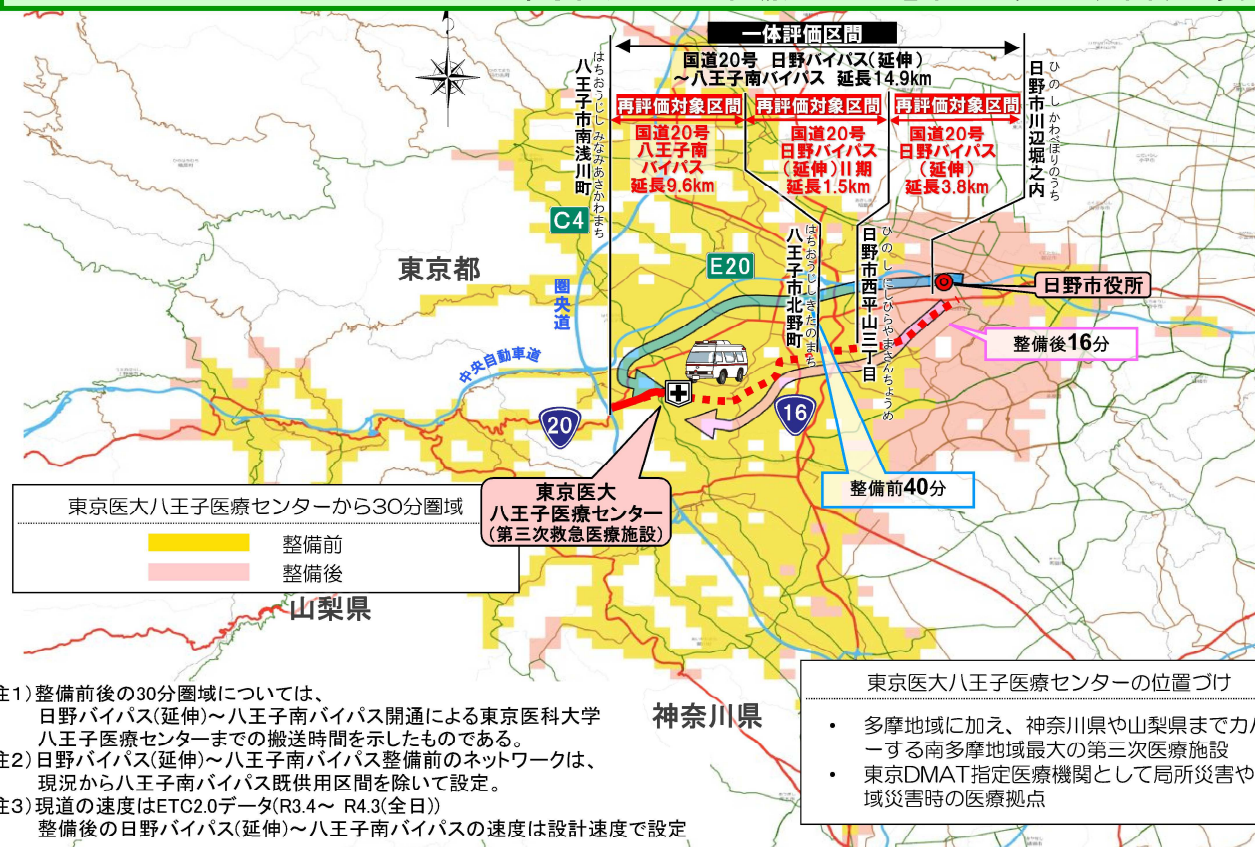
②交通ネットワークの強化

- 整備により、日野市役所から南多摩地域最大の第三次救急医療施設※1かつDMAT指定医療機関※2である東京医大八王子医療センターまでの所要時間が24分短縮され、救命率の向上に寄与。
- 東京医大八王子医療センター（第三次救急医療施設）への30分アクセス圏域のカバー人口が約61万人増加。

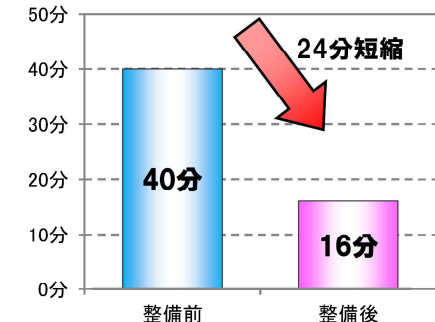
※1：第三次救急医療施設：重症及び複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者を24時間体制で受け入れるもの

※2：DMAT指定医療機関：大震災等の自然災害をはじめ、大規模交通事故等の都市型災害の現場に、消防隊とともに出動可能な専門医療チームをもつ医療施設

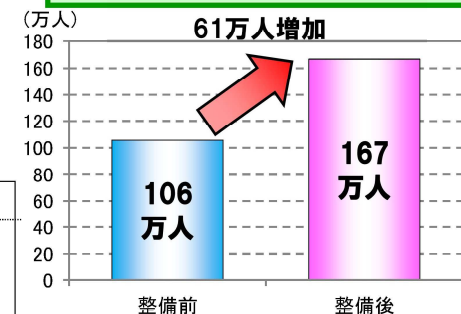
東京医大八王子医療センターを中心とする30分圏域の変化



日野市役所から東京医大八王子医療センター迄の所要時間の短縮



東京医大八王子医療センターへの所要時間30分カバー人口



■人口は令和2年国勢調査に基づく地域メッシュ統計より算出

1. 事業概要（②交通ネットワークの強化）

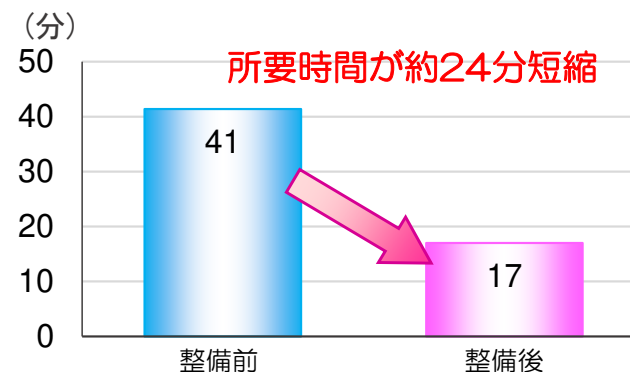
②交通ネットワークの強化

- 日野バイパス（延伸）および日野バイパス（延伸）Ⅱ期～八王子南バイパスが一体となって交通ネットワークが強化されます。
- 交通ネットワークの強化により、高尾山ICから日野市役所までの所要時間が約24分、
日野市役所から北野町付近への所要時間が約15分減少します。

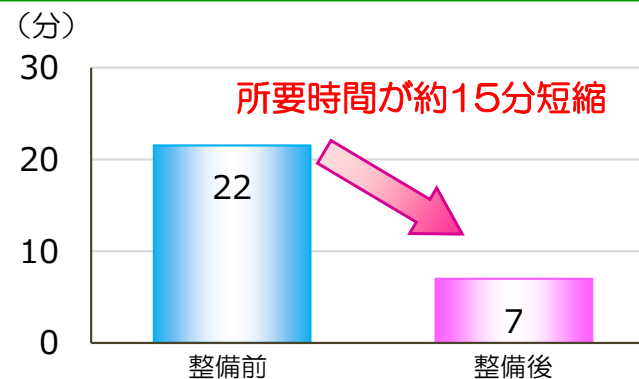
■日野市役所～高尾山IC・北野町付近の経路変更



■高尾山ICから日野市役所への所要時間



■日野市役所から北野町付近への所要時間



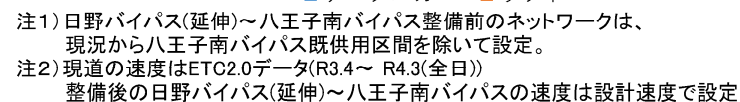
出典：【整備前】ETC2.0プローブデータ（R5.4～R6.3）
【整備後】事業区間を60km/hで走行した場合を想定

※北野町付近は北野町交差点で所要時間を算出

③地域の活性化

- 整備により、都心方面からの所要時間は約21分短縮され、沿線から高尾山へのアクセスが向上し、観光の活性化を支援。
- 高尾山の登山客数は、年間300万人以上で世界一。（八王子市 市制100周年記念誌より）
- 高尾山はミシュランガイドで三ツ星を獲得。

周辺の観光資源:高尾山

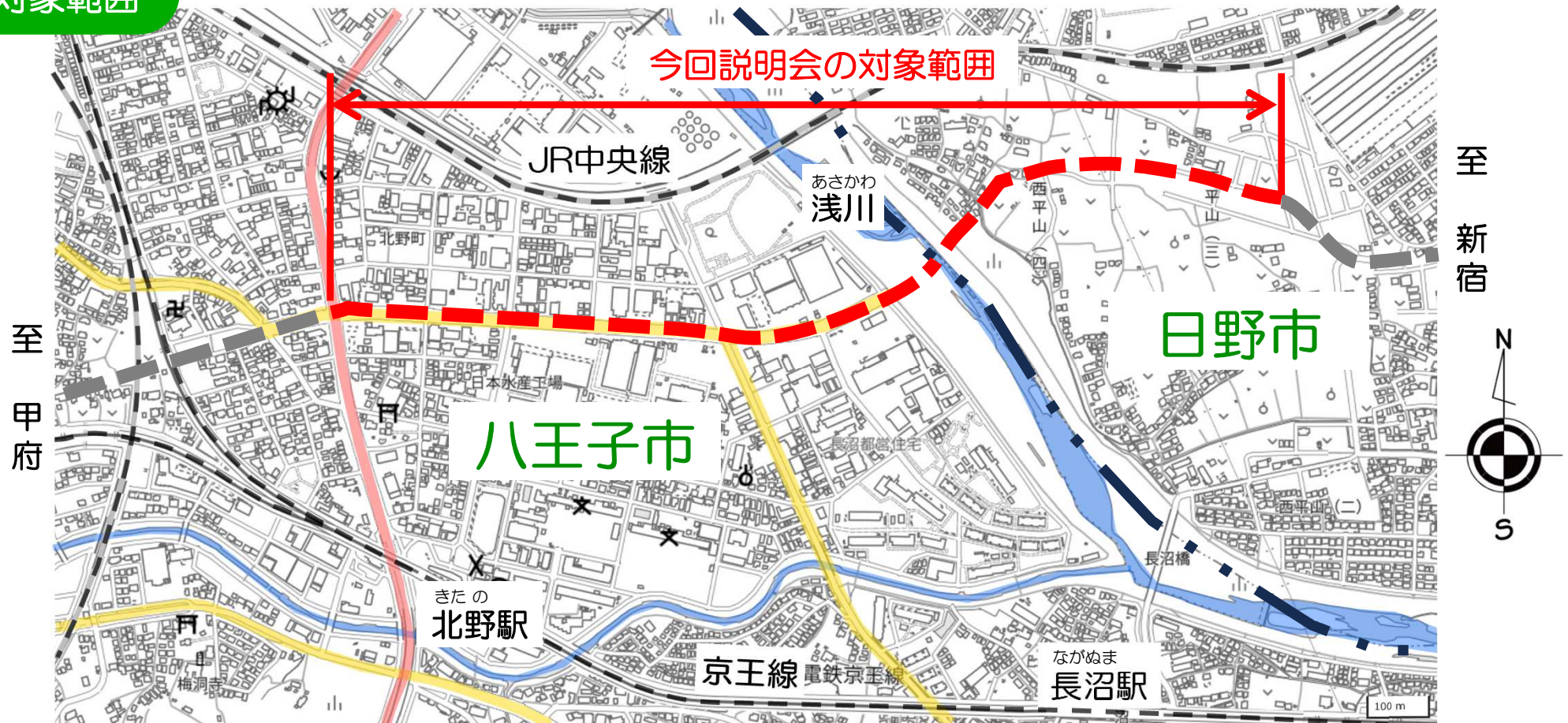


2. 設計概要（設計諸元、対象範囲）

設計諸元

	八王子市	日野市
道路区分	第4種第1級	第4種第1級
設計速度	60km/h	60km/h
道路幅員	約28m、約58m (堀割構造) (橋梁～堀割移行部)	約40m (一般部)

対象範囲



動画

↑ 至甲府

帝人ファーマ株式会社

日3・4・24
交差点
(仮称)

※周辺建物はイメージです。

道路附属物の構造や寸法については、
今後詳細な検討を行い決定するため、
変更となる可能性があります。

↓ 至新宿

3. 設計内容（①道路構造）

説明位置図

にしひらやま
説明箇所1：日野市 西平山土地区画整理事業地内

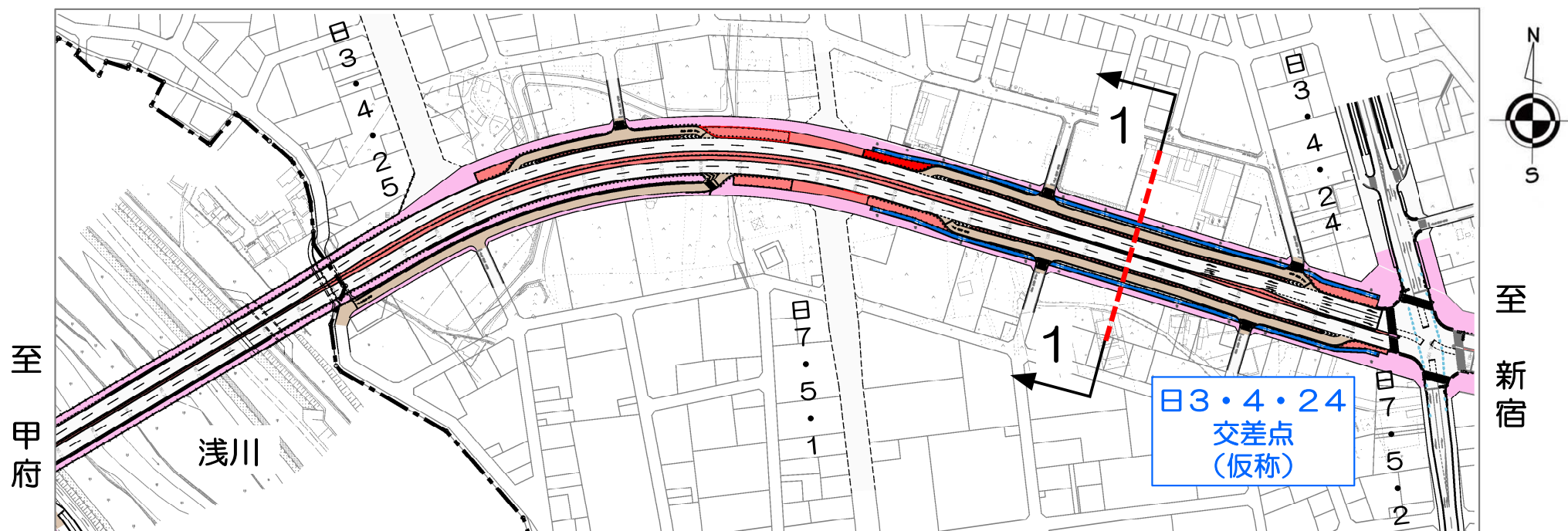


至
甲
府



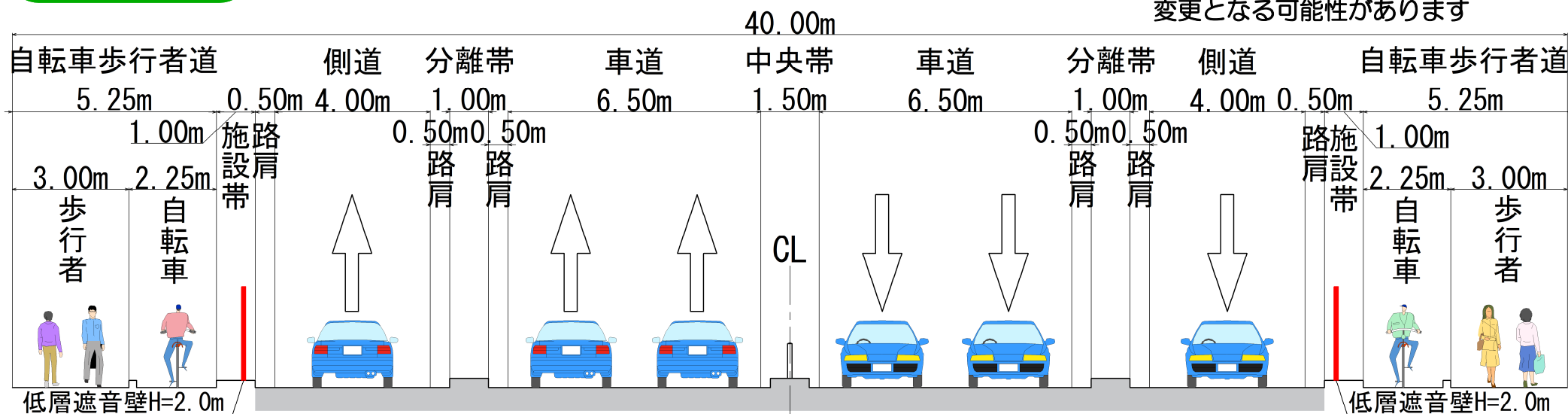
至
新
宿

3. 設計内容（①道路構造）



1-1 断面

※道路付属物の構造や寸法については、今後詳細な検討を行い決定するため、変更となる可能性があります



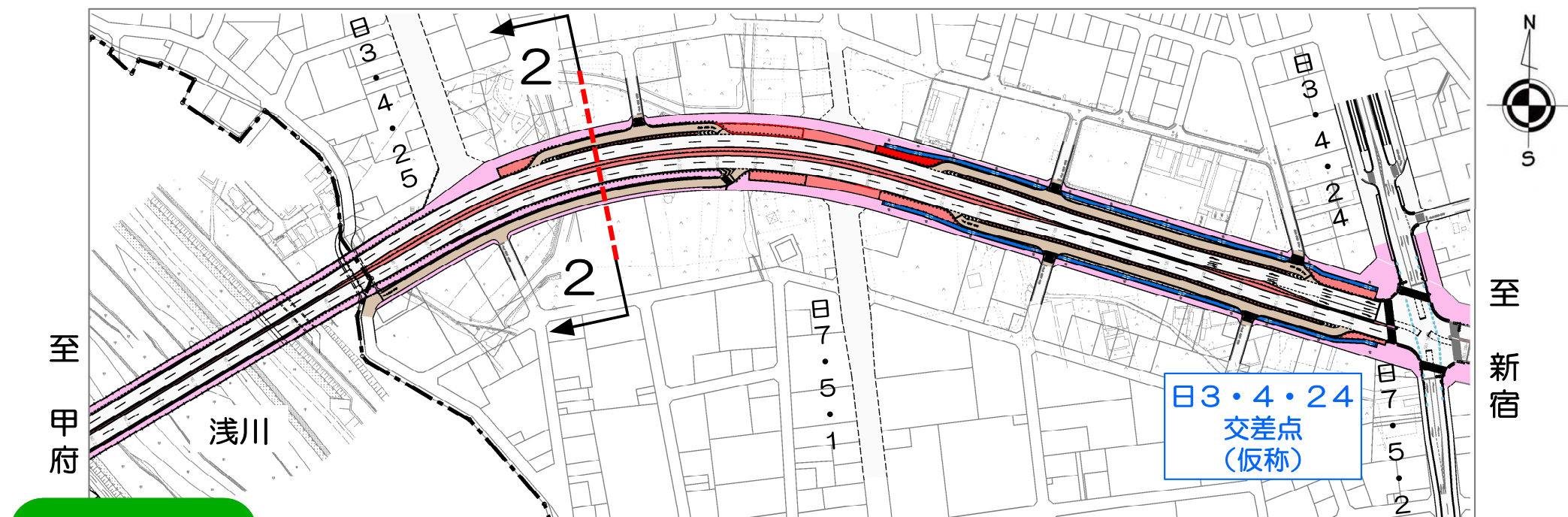
3. 設計内容（①道路構造）

説明位置図

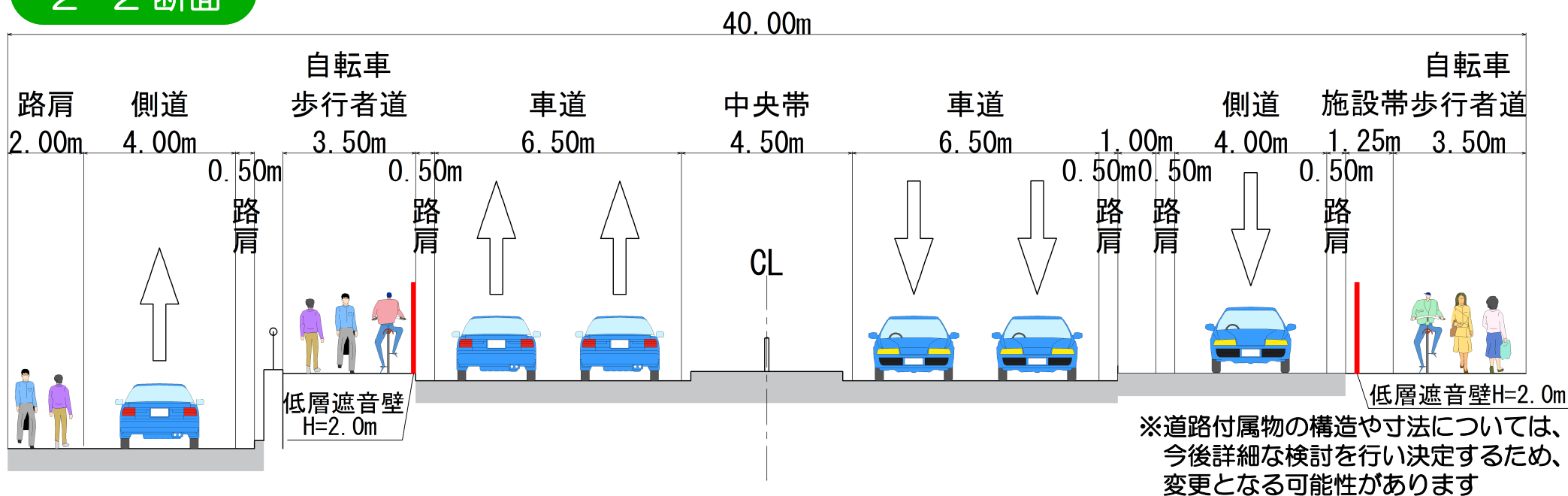
にしひらやま
説明箇所2：日野市 西平山土地区画整理事業地内



3. 設計内容 (①道路構造)



2-2 断面



3. 設計内容（①道路構造）

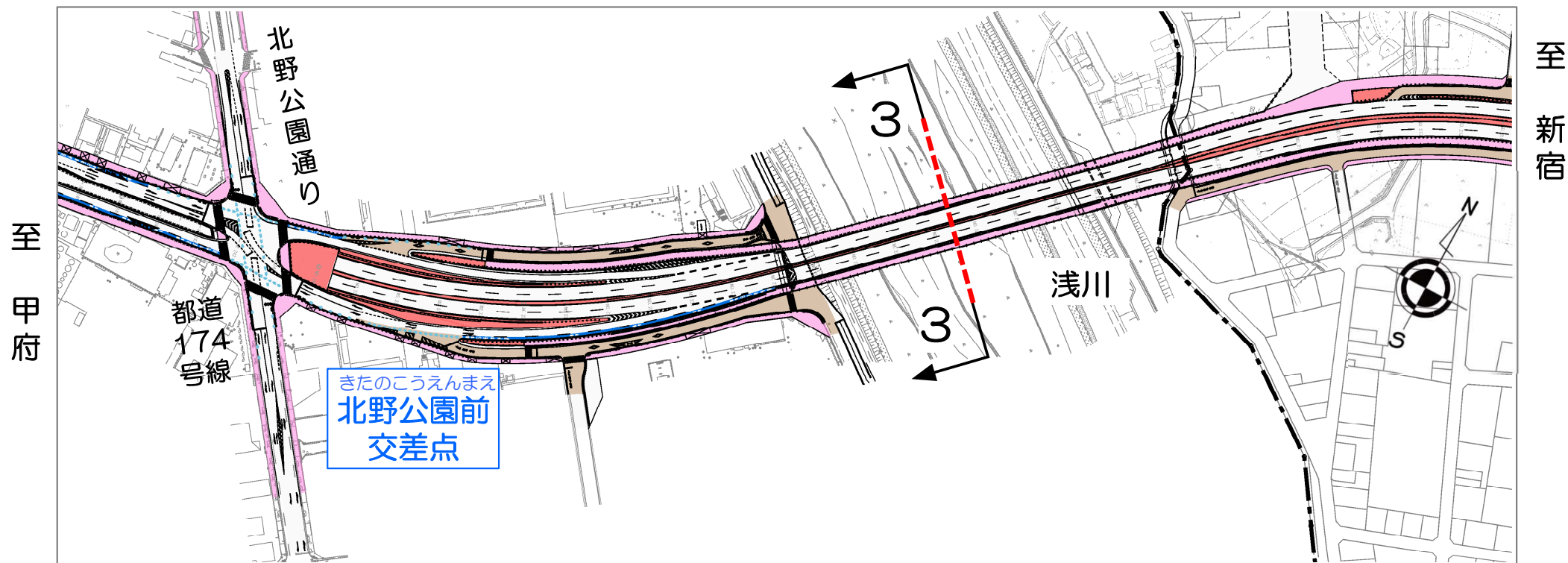
説明位置図

説明箇所3：八王子市 浅川渡河橋梁部

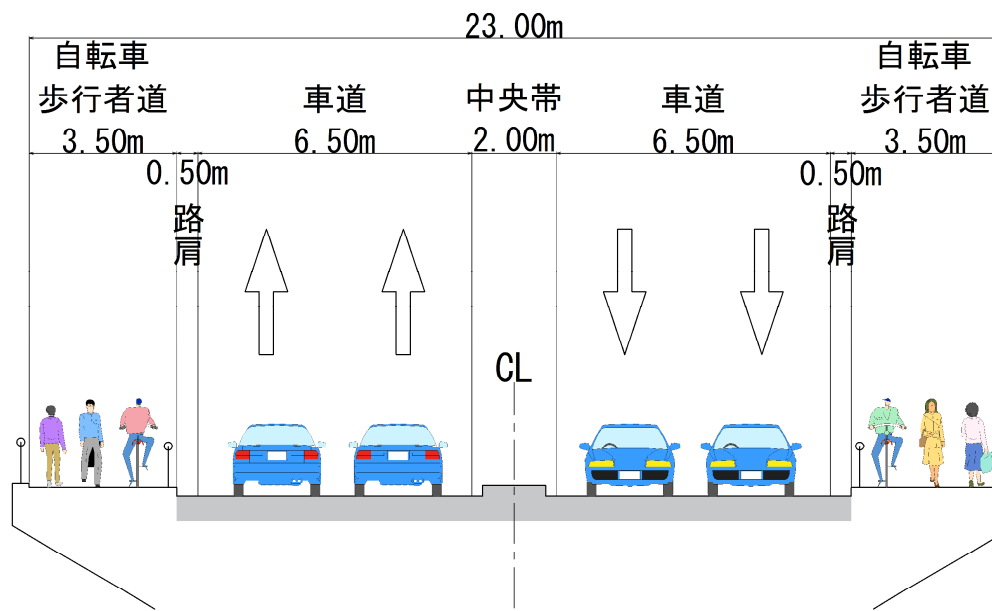
あさかわ



3. 設計内容（①道路構造）



3-3 断面



※道路付属物の構造や寸法については、今後詳細な検討を行い決定するため、変更となる可能性があります

3. 設計内容（①道路構造）

説明位置図

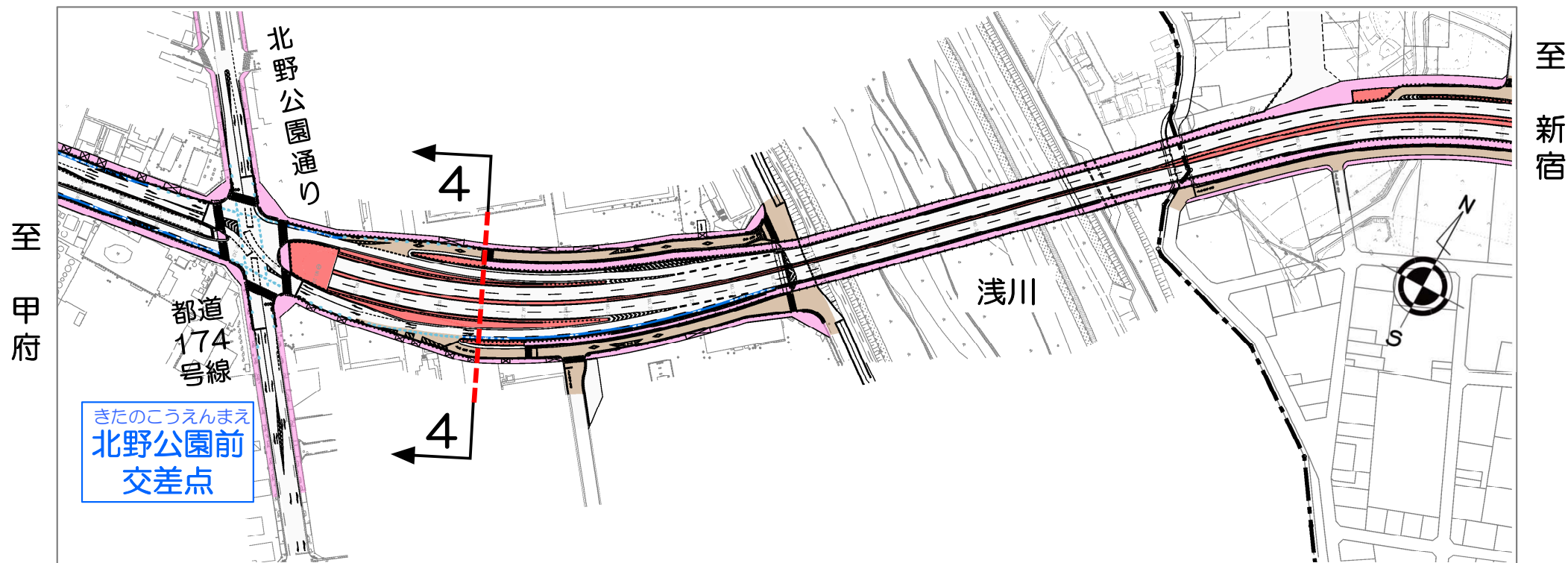
説明箇所4：八王子市 浅川～北野公園前交差点



至
甲
府

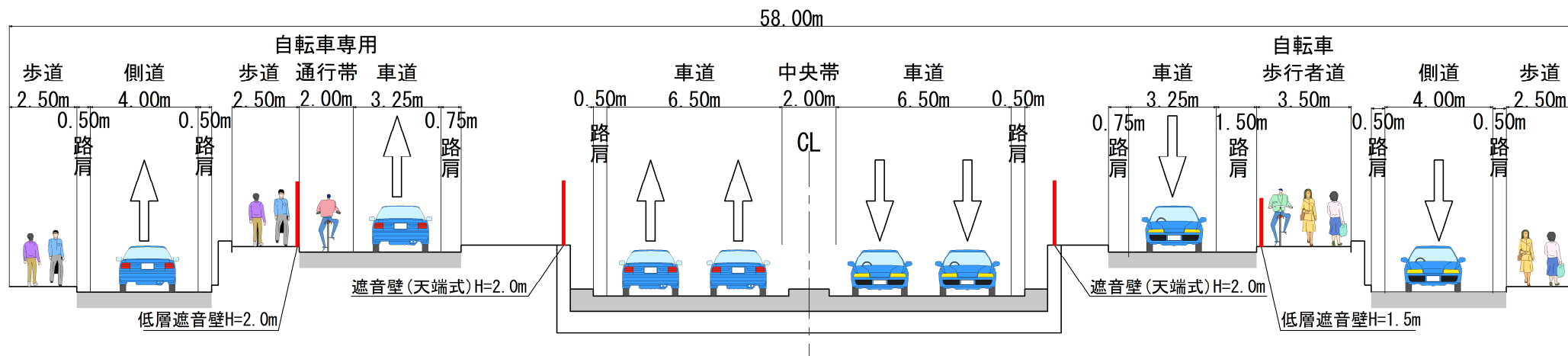
至
新
宿

3. 設計内容（①道路構造）



4-4 断面

※道路付属物の構造や寸法については、今後詳細な検討を行い決定するため、変更となる可能性があります



3. 設計内容（①道路構造）

説明位置図

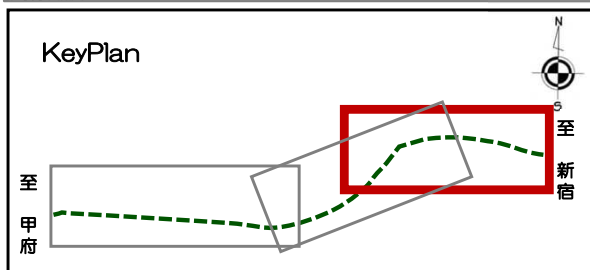
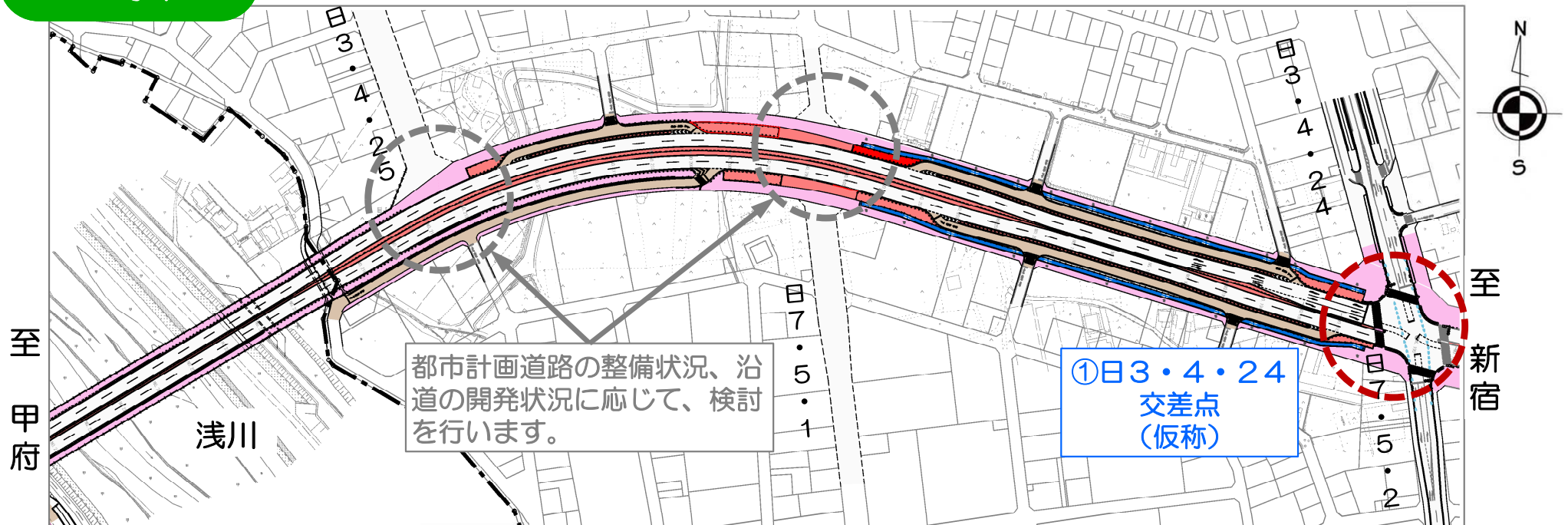
説明箇所5：八王子市 北野公園前交差点～北野駅入口交差点



3. 設計内容（②交差点位置）

- ・ 日3・4・24と日7・5・2との交差部に1箇所、日3・4・24交差点（仮称）を設置予定です。
- ・ 日7・5・1と日3・4・25との交差部については、都市計画道路の整備状況、沿道の開発状況に応じて、検討を行ってまいります。

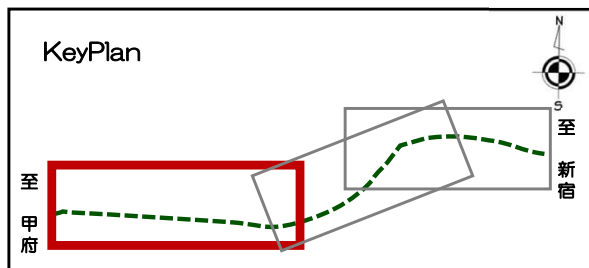
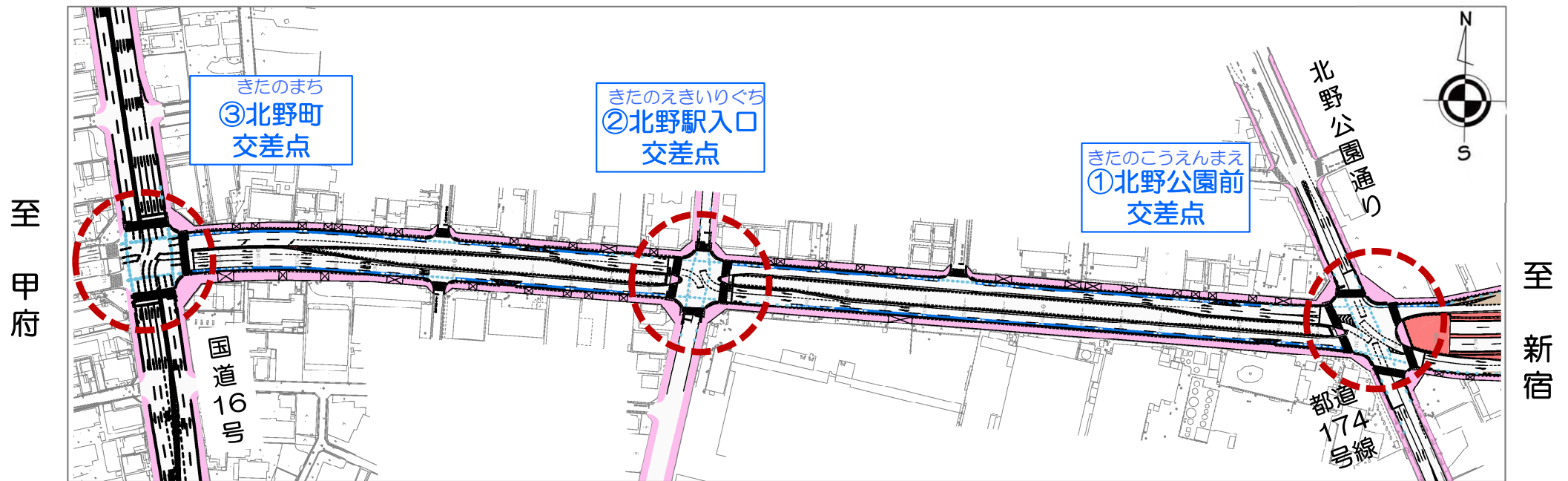
日野市



3. 設計内容（②交差点位置）

- 八王子市区間には北野公園前交差点、北野駅入口交差点、北野町交差点と、3箇所の交差点を計画しています。

八王子市

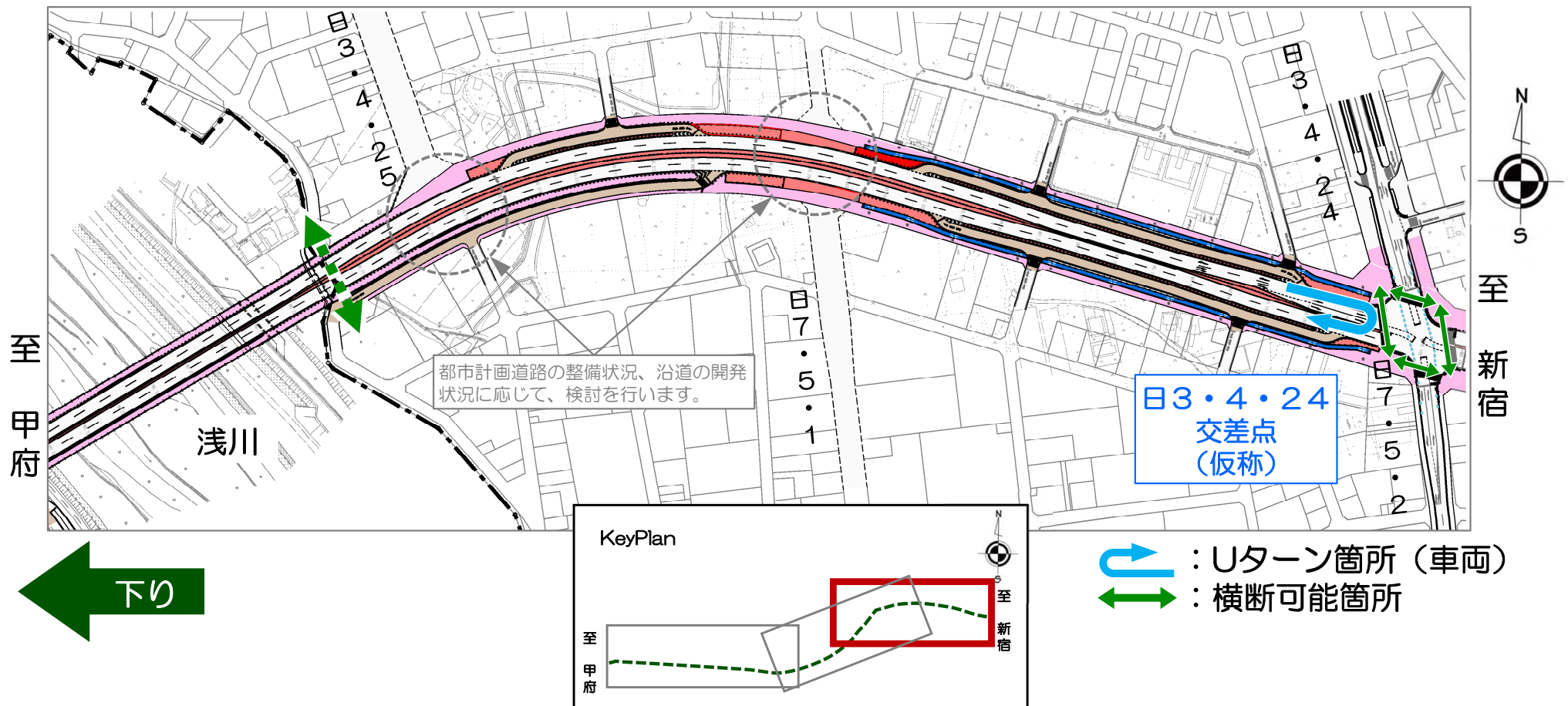


3. 設計内容（③道路の利用形態）

- ・日3・4・24交差点（仮称）には信号が設置され、横断歩道により歩行者が横断することができます。また、車両はUターンが可能となります。
- ・浅川渡河橋の左岸の取付道路下には、横断ボックスが設置され、車両及び歩行者は横断することができます。

日野市

上り



3. 設計内容（③道路の利用形態）

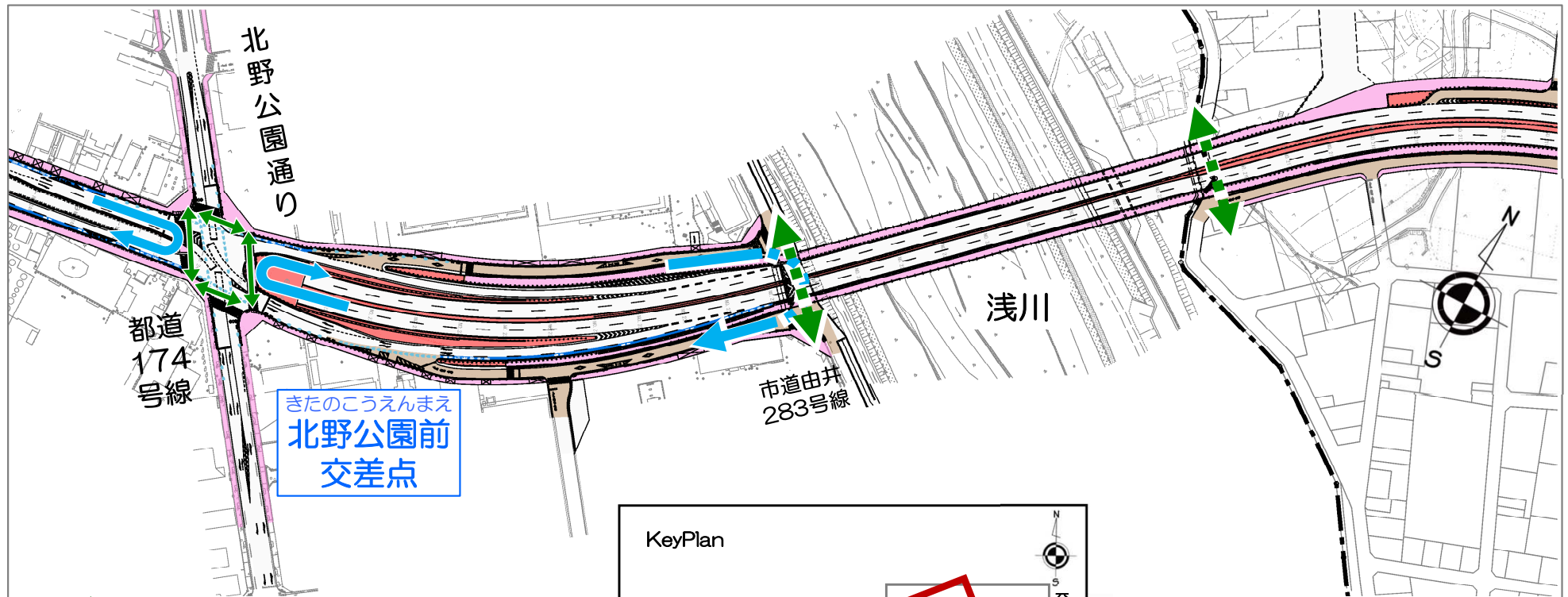
- 側道については、河川沿いの市道由井283号線を利用して、車両のUターン及び歩行者が横断することができます。
- 北野公園前交差点には信号が設置され、横断歩道により歩行者が横断することができます。

浅川渡河部

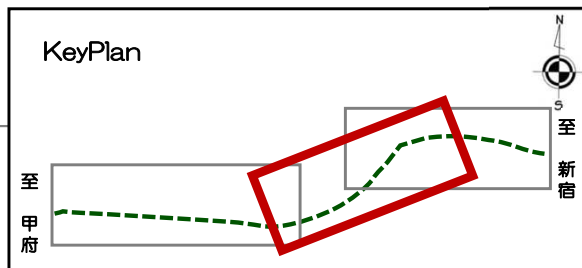
上り

至
甲
府

至
新
宿



KeyPlan



↪ : Uターン箇所（車両）
↔ : 横断可能箇所

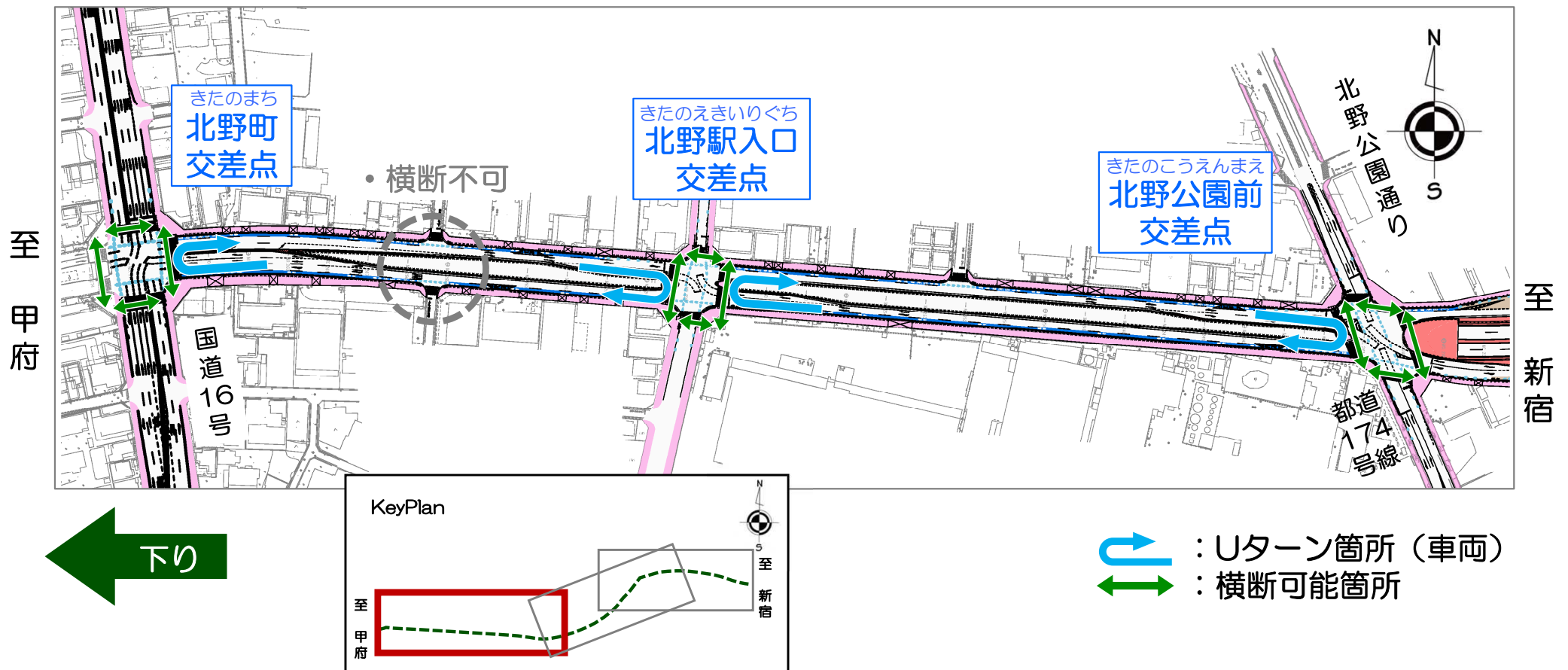
下り

3. 設計内容（③道路の利用形態）

- 北野駅入口交差点、北野町交差点には信号が設置され、横断歩道により歩行者が横断することができます。また、車両はUターンが可能となります。
- 北野駅入口交差点～北野町交差点間にある現況の信号交差点は交差点間隔が近いいため、北野駅入口交差点、北野町交差点への集約とさせていただき、横断不可となります。

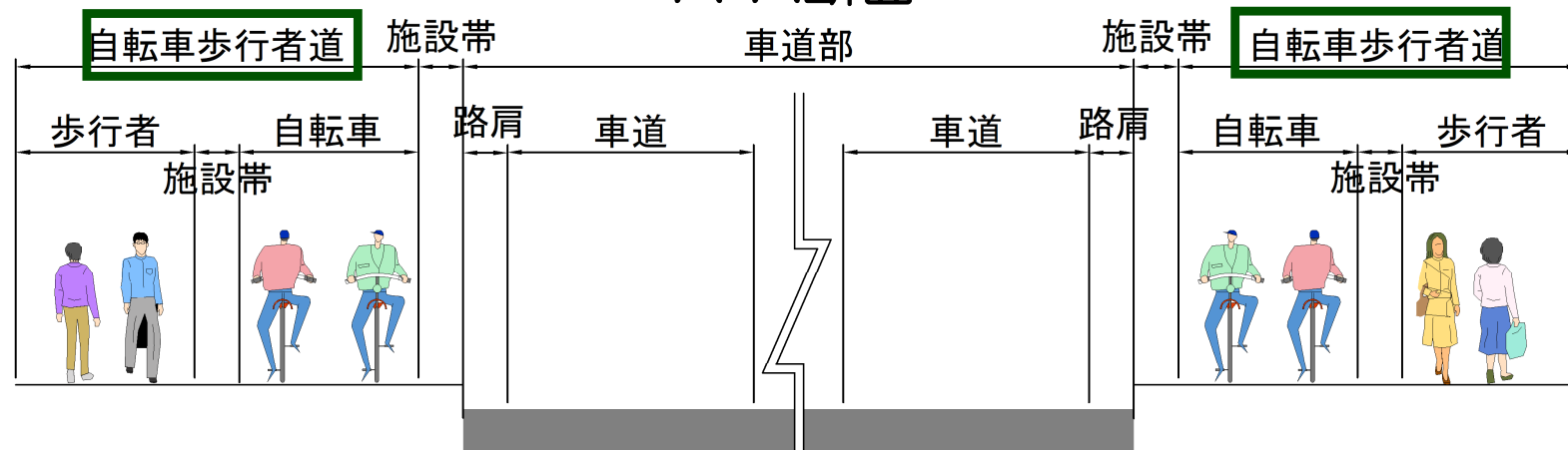
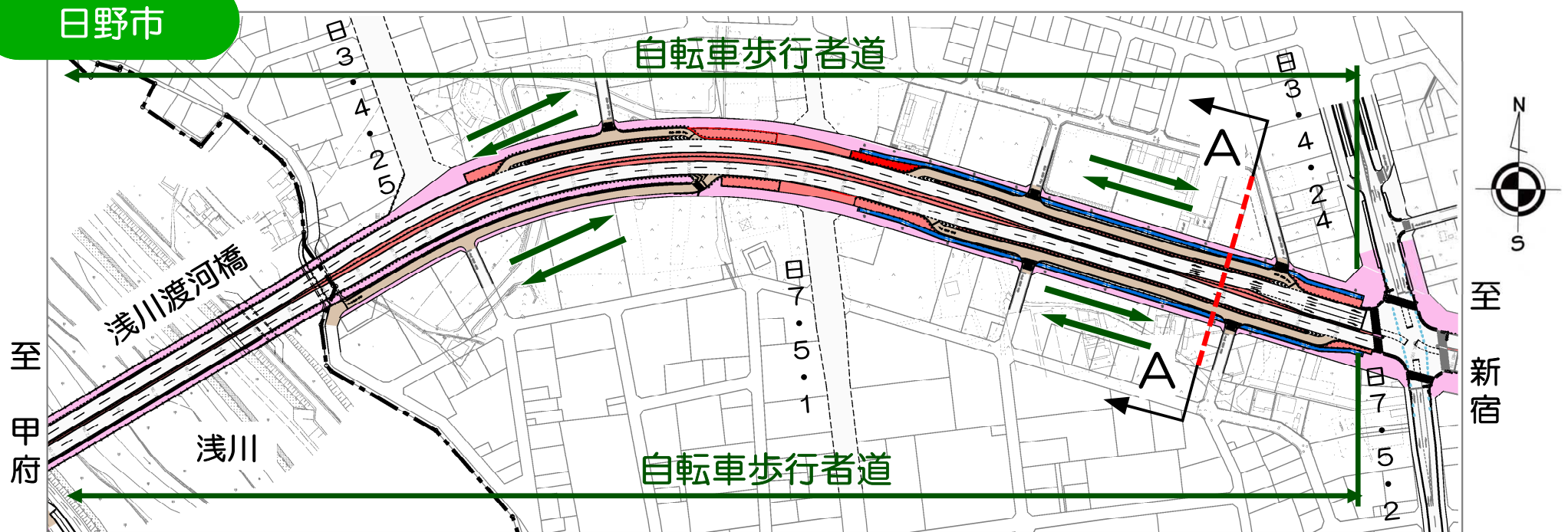
八王子市

上り



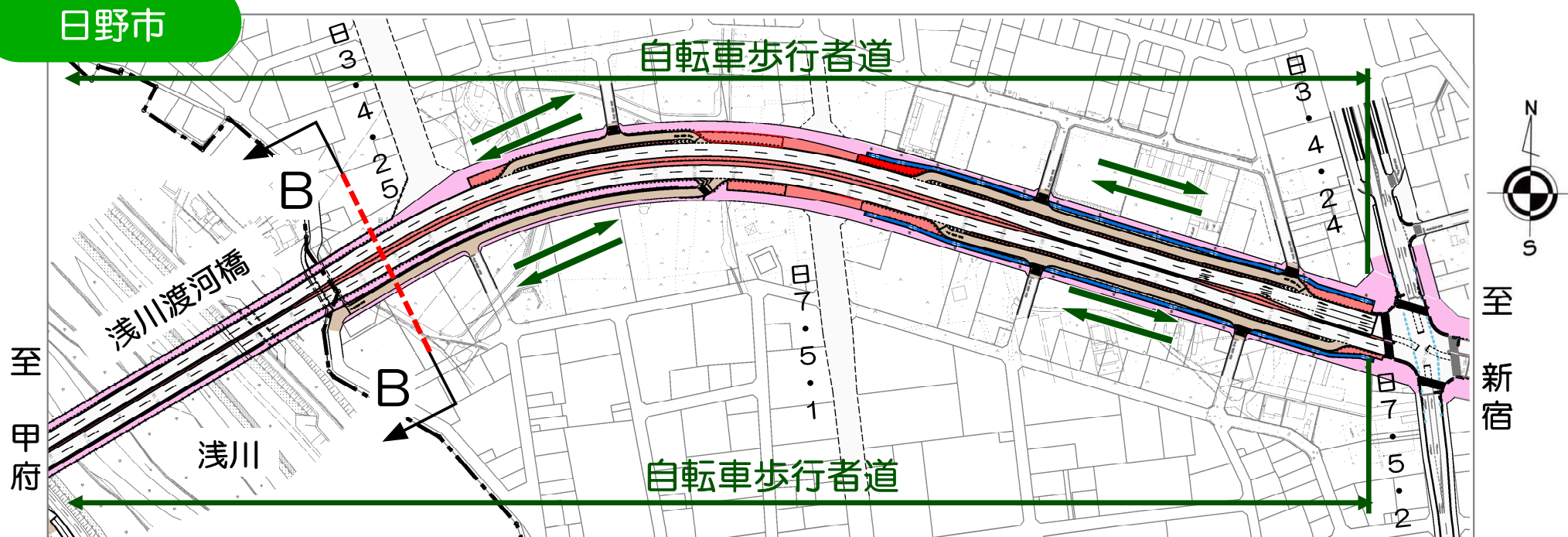
3. 設計内容（④自転車走行空間の考え方）

- ・日3・4・24と日7・5・2の接続部から浅川渡河橋間では、自転車歩行者道を整備し、双方向で供用する計画とします。

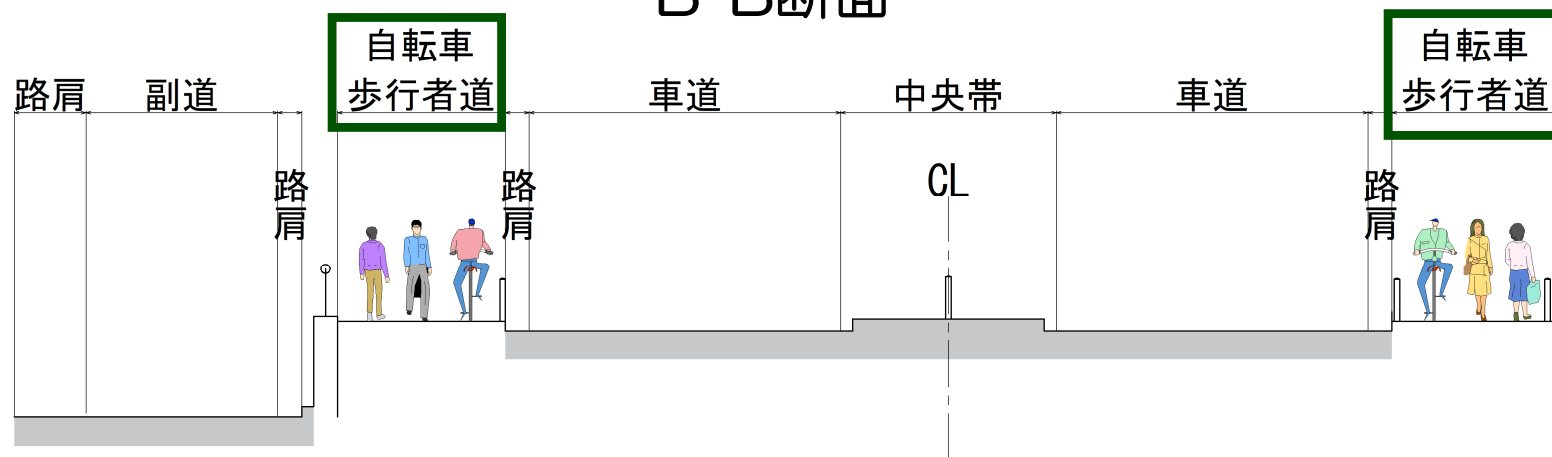


3. 設計内容（④自転車走行空間の考え方）

- ・日3・4・24と日7・5・2の接続部から浅川渡河橋間では、自転車歩行者道を整備し、双方向で供用する計画とします。



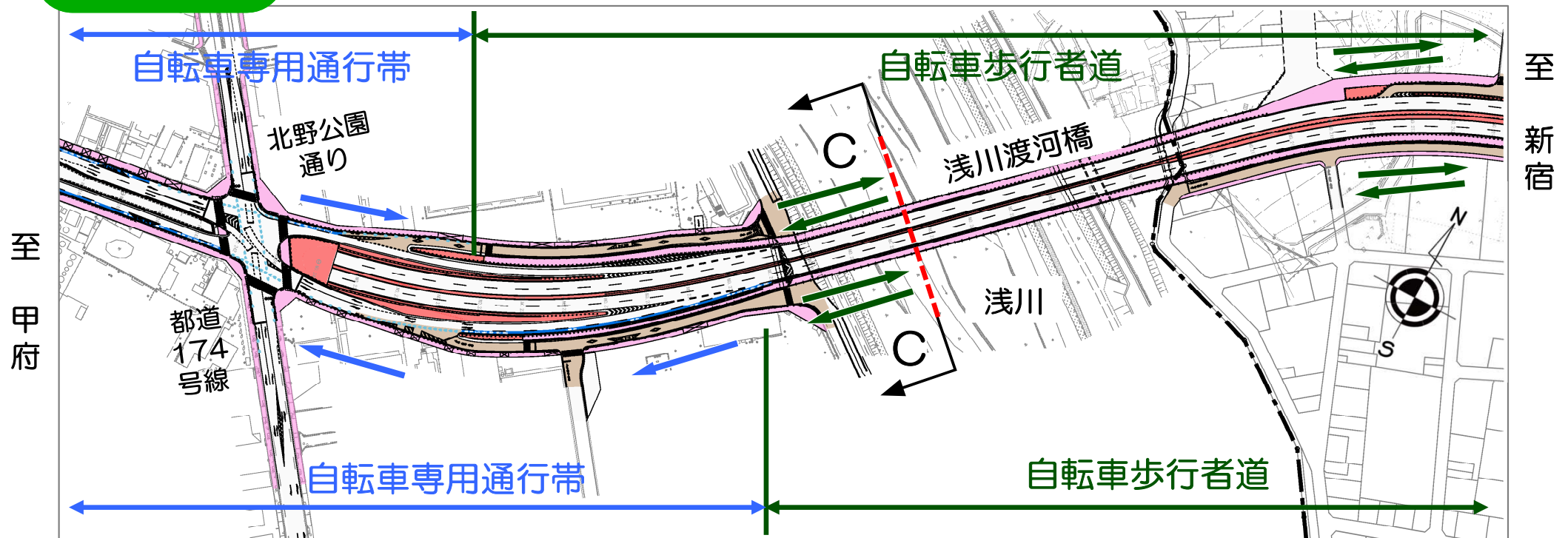
B-B断面



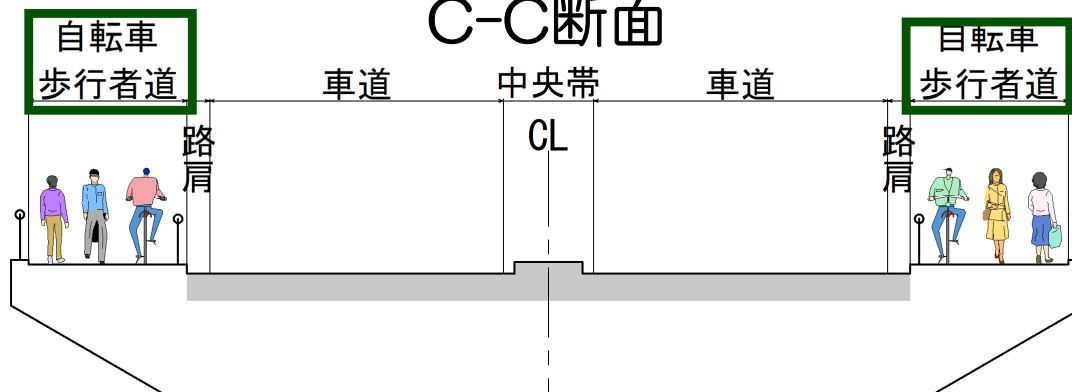
3. 設計内容（④自転車走行空間の考え方）

- ・日3・4・24と日7・5・2の接続部から浅川渡河橋間では、自転車歩行者道を整備し、双方向で供用する計画とします。

浅川渡河部



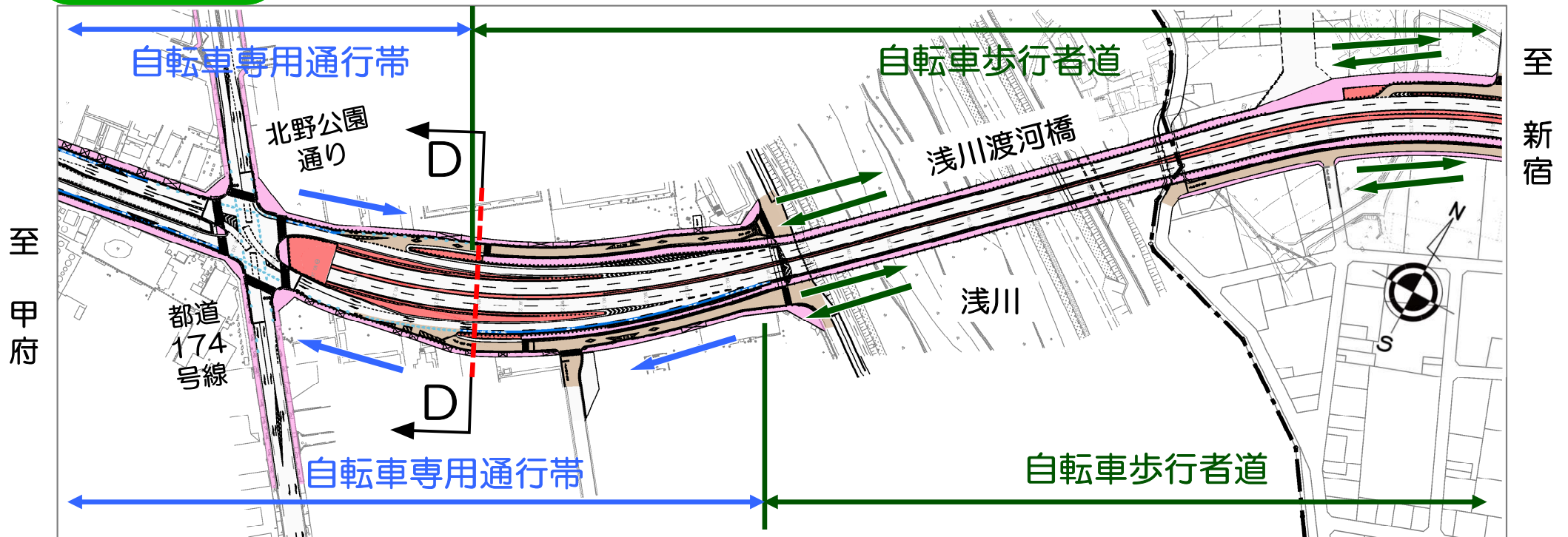
C-C断面



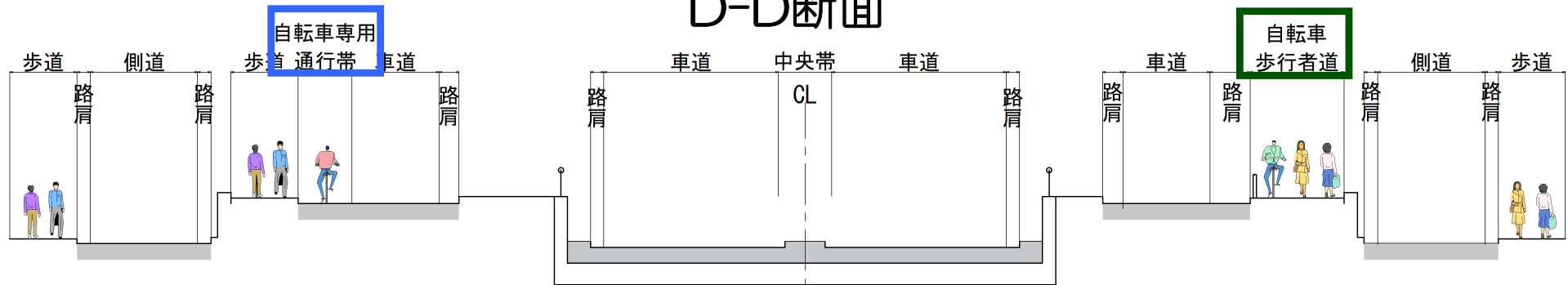
3. 設計内容（④自転車走行空間の考え方）

- 浅川横断後、八王子市側の地上部では、車道に沿って自転車専用通行帯を整備し、一方向で供用する計画とします。

浅川渡河部

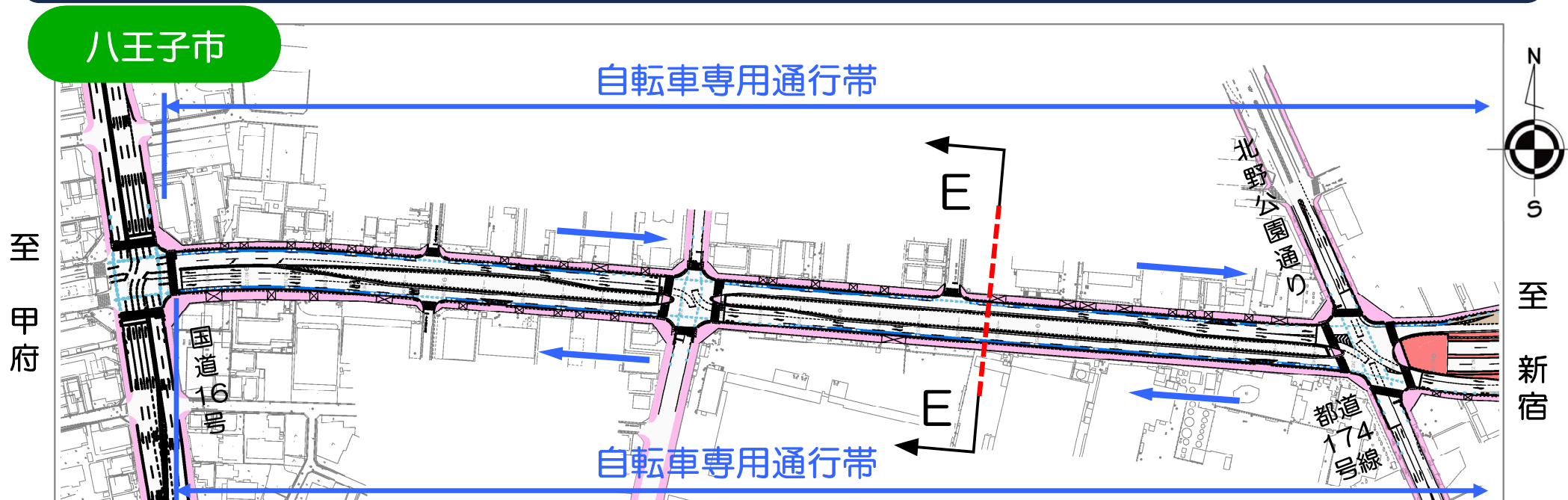


D-D断面

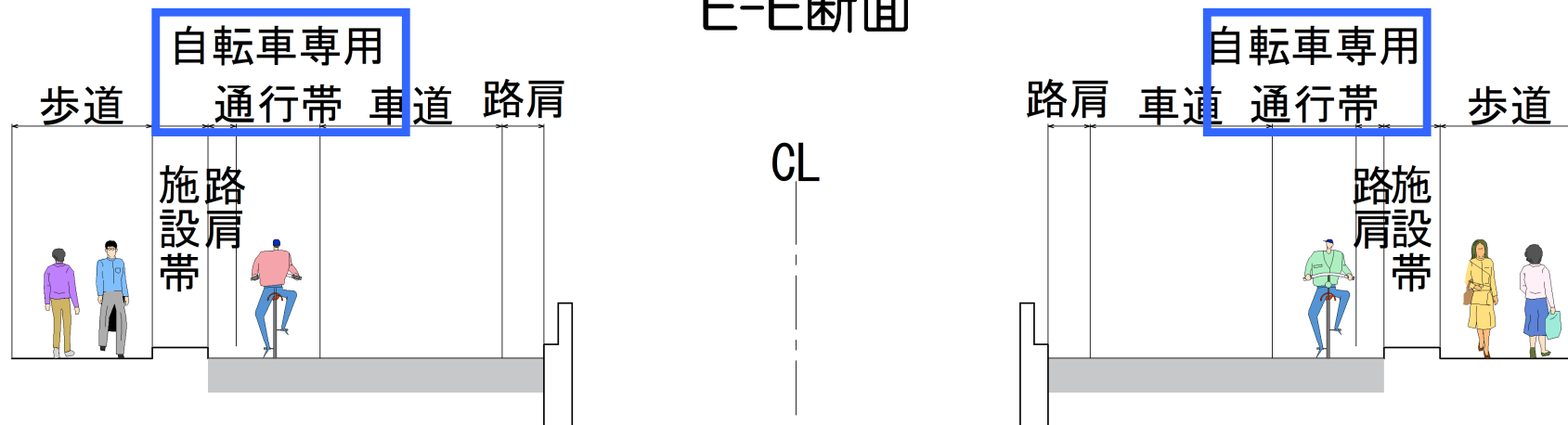


3. 設計内容（④自転車走行空間の考え方）

- 八王子市側の地上部では、車道に沿って自転車専用通行帯を整備し、一方向で供用する計画とします。



E-E断面



4. 用地調査等の概要

用地補償手続きの流れ

1. 事業計画などの説明

事業を円滑に進めるため、地域のみなさまに計画の概要、施工計画などの説明をします。



2. 用地幅杭の打設

説明会が終わりますと、事業に必要な土地の範囲を明らかにするため用地の幅を示す杭を打たせていただきます。



4. 用地調査等の概要

用地補償手続きの流れ

3.土地や建物などの調査

幅杭が打ち終わりますと、みなさまからお譲りいただく土地の面積、移転していただく建物、塀や看板などの工作物、庭木や果樹などの立木を詳しく調査します。



4.土地調書・物件調書の確認

調査結果にもとづき、お譲りいただく土地や移転していただく物件の数量などについて調書を作成し、内容を確認していただきます。



4. 用地調査等の概要

用地補償手続きの流れ

5.補償の説明

ご確認いただいた調査結果をもとに、適正で公平な補償を行うため、国が定めた「補償基準」により補償金を算定し、補償の内容についてご説明いたします。



6.契約

補償の内容、建物移転、土地の引き渡し時期等についてご了解いただきますと、書面で契約させていただきます。また、事業用地の登記手続きは国で行いますので、登記に必要な書類を提出していただきます。



4. 用地調査等の概要

用地補償手続きの流れ

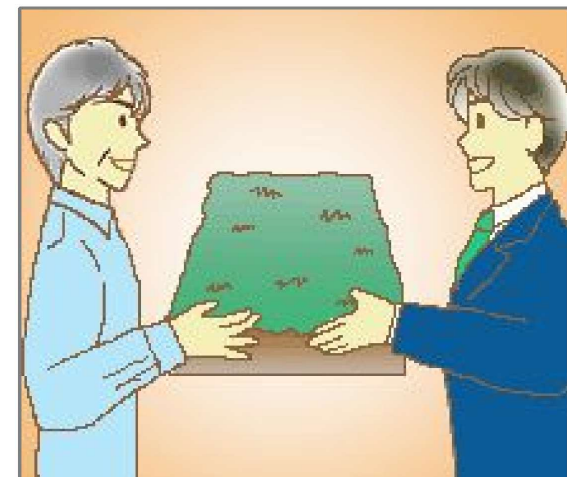
7. 補償金の支払い（前払い）

契約が締結され、必要書類を提出していただいたのち、前金払いの必要な方には契約金額の70%以内の額をお支払いします。



8. 建物などの移転・土地の引渡し

建物、工作物、立木などを移転して土地を引き渡していただきます。



4. 用地調査等の概要

用地補償手続きの流れ

9. 補償金の支払い (残金払い・一括払い)

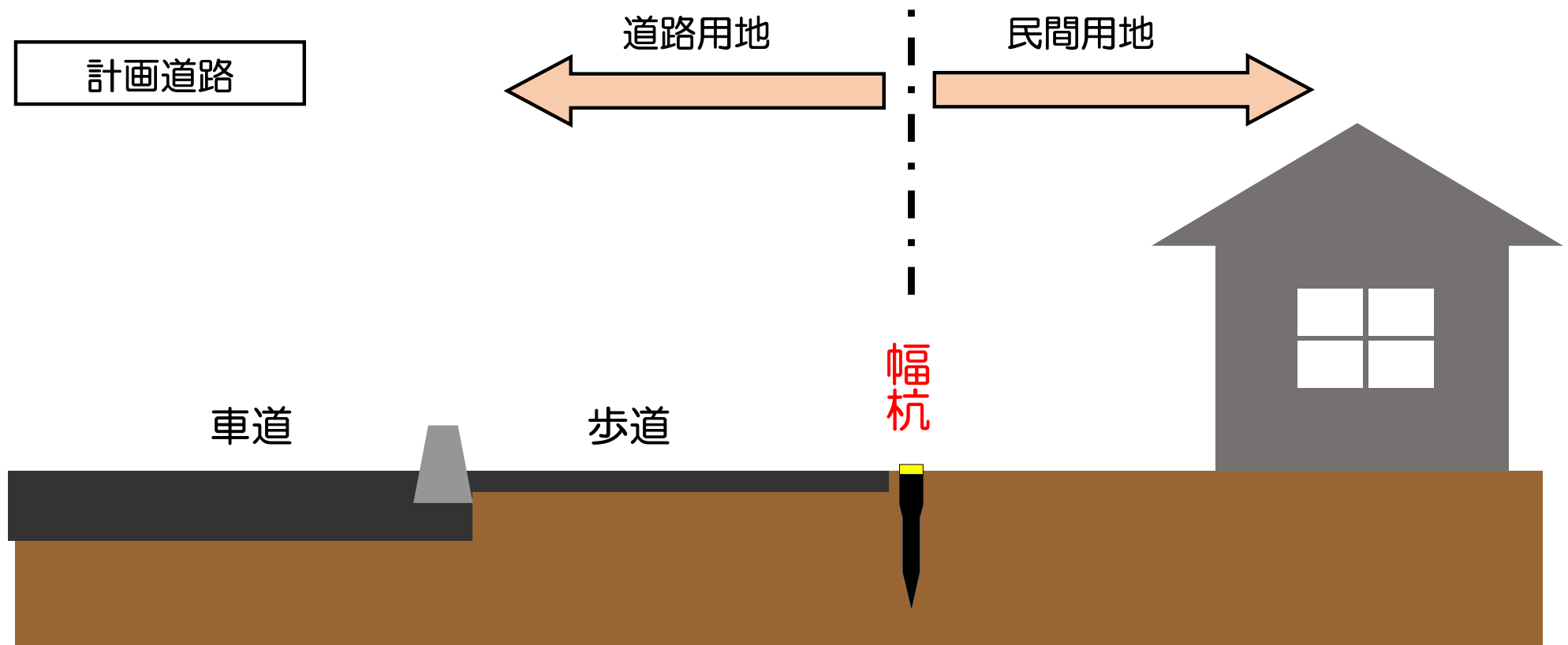
土地の所有権移転登記が完了し、土地の引渡が完了した後（土地の上に物件がある場合は、物件の移転完了後となります）に、前金払いを既に受けられた方には、後払い金として残額を、前金払いを希望されなかった方には、補償金を一括してお支払いします。



4. 用地調査等の概要

用地幅杭の考え方

- 道路用地として必要な幅に用地幅杭を設置します。



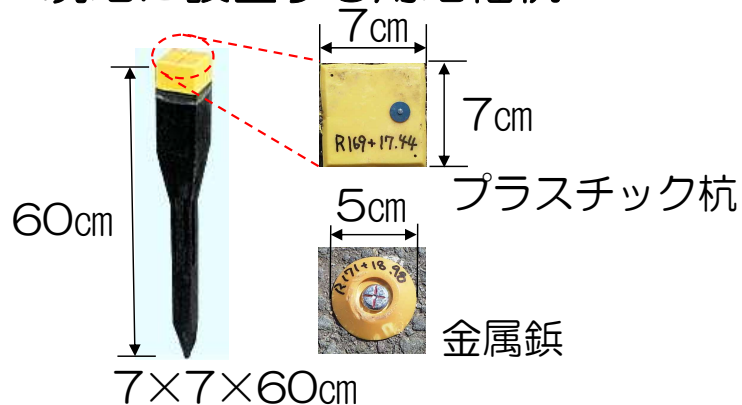
※断面はイメージです。

4. 用地調査等の概要

用地幅杭とは

- 用地幅杭とは、道路用地として買収させていただく用地の幅を現地に示すものです。
- 道路設計において幅杭位置を決定した後、幅杭位置の座標計算を行い、現地に設置します。

■現地に設置する用地幅杭



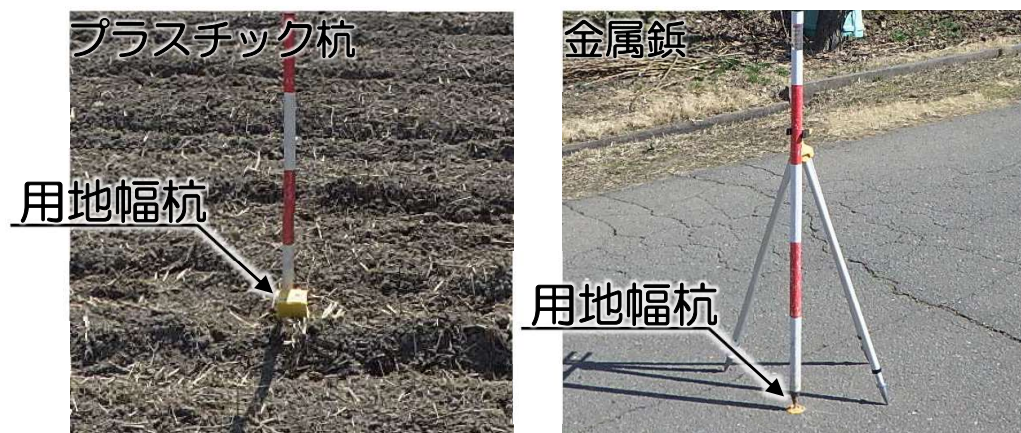
■用地幅杭設置の流れ

道路設計において幅杭位置を決定

幅杭位置を座標化（座標計算実施）

用地幅杭を現地に設置

■用地幅杭設置イメージ



【測量調査会社】

国際測地株式会社 技術部

電話 042-584-2610

国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期 【設計・用地説明会】

ご静聴ありがとうございました。
今後とも皆様のご理解とご協力の程
よろしくお願い申し上げます。

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所